

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
26	杏林大学	社会福祉学	岡村 裕 総合政策学部 教授	2	秋学期	金	15	9:00～10:30	杏林大学 井の頭キャンパス	1～2

【到達目標】

テーマ：社会福祉の基本原理

本講義を履修することにより、社会福祉学の基本的な枠組みと基礎的な知識を修得することができる。

学位授与の方針との関連:この科目は総合政策学部が学位授与の方針において定めている卒業時点までに獲得すべき能力のうち、(6)学際性の軸となる専門的な知識を養うことを目的としている。

【授業の概要】

社会福祉は、社会を構成するすべての人々がある一定水準以上の生活を送ることができるように支援する社会制度および諸活動である。その活動の根本にあるものは、福祉資源の分配に関するルールすなわち、誰が、どのように、誰に対して、どこまで分配するかについての取り決めである。本講義においては、特に生活保護の事例を提示しながら、社会福祉の基本原理について理解を深めていきたい。

【授業内容】

- 第1回：社会福祉学序論[講義・質疑応答]社会福祉とは何か、その必要性・存在意義について学ぶ。
- 第2回：社会福祉の目標[講義・質疑応答]社会福祉の目標としての個人の尊厳の重要性について学ぶ。
- 第3回：社会福祉制度の対象論-生活保護の受給条件[講義・質疑応答]社会福祉サービスの対象を決定する方法について学ぶ。
- 第4回：社会福祉サービスの利用手続き論-生活保護の申請[講義・質疑応答]社会福祉サービスの利用手続きとしての申請の意味について考える。
- 第5回：社会福祉サービスの法律論-生活保護法[講義・質疑応答]社会福祉サービスの法的基礎について理解する。
- 第6回：社会福祉サービスの実際-生活保護事例[講義・質疑応答]社会福祉サービスの実際について事例を通じて学ぶ。
- 第7回：社会福祉サービスの課題-生活保護の諸問題[講義・質疑応答]社会福祉サービスの課題について、貧困対策に焦点を当てて学ぶ。
- 第8回：社会福祉サービスの展望-生活保護事例のこれから[講義・質疑応答]社会福祉サービスの今後について、生活保護の事例に基づき考える。
- 第9回：社会福祉の歴史-公的扶助小史[講義・質疑応答]社会福祉の歴史について、公的扶助を中心に学ぶ。
- 第10回：社会福祉援助関係[講義・質疑応答]社会福祉における援助関係の原則について理解する。
- 第11回：貧困・不平等問題と社会福祉[講義・質疑応答]貧困・不平等問題における社会福祉の役割について考える。
- 第12回：社会福祉の倫理[講義・質疑応答]社会福祉における倫理的問題とその考え方について学ぶ。
- 第13回：社会福祉と正義[講義・質疑応答]社会福祉における分配論について哲学的に考える。
- 第14回：社会福祉の国際比較[講義・質疑応答]福祉レジーム論を中心に、福祉国家の類型化と比較のあり方を考える。
- 第15回：社会福祉の課題と展望[講義・質疑応答]これからの社会福祉のあり方について考える。

\*課題に対するフィードバックの方法:毎回授業の始めに前回の課題についてフィードバックを行う。

【成績評価方法】

授業各回の提出物(30%)、中間試験(20%)、期末試験(50%)

【教科書】

使用しない(毎回資料を配布し、問題を提示しながら講義する)。

【参考書、教材等】

講義の都度、適宜紹介する。

※ この授業は、9/17(金)が初回です。